

バイオから宇宙まで



日油

NOF CORPORATION



業績説明会資料

新中期経営計画(2014年度～2016年度)

2014年5月28日

本日の報告内容

- 前中期経営計画(2013中計)のレビュー
- 新中期経営計画(2016中計)概要

前中期経営計画(2013中計)のレビュー

(1) 2013中計実績

[単位: 億円、%]

	‘10年度 実績 (11/3期)	‘11年度 実績 (12/3期)	‘12年度 実績 (13/3期)	‘13年度 実績 (14/3期)	‘13年中計 最終年 計画値
売上高	1,541	1,524	1,489	1,610	1,700
営業利益	106	112	123	153	—
経常利益	112	121	136	176	145
売上高営業利益率	6.9	7.3	8.3	9.5	—
売上高経常利益率	7.3	7.9	9.2	10.9	8.5
ROA	4.4	4.7	5.5	5.7	5.1
ROE	7.8	8.1	9.0	9.1	8.2

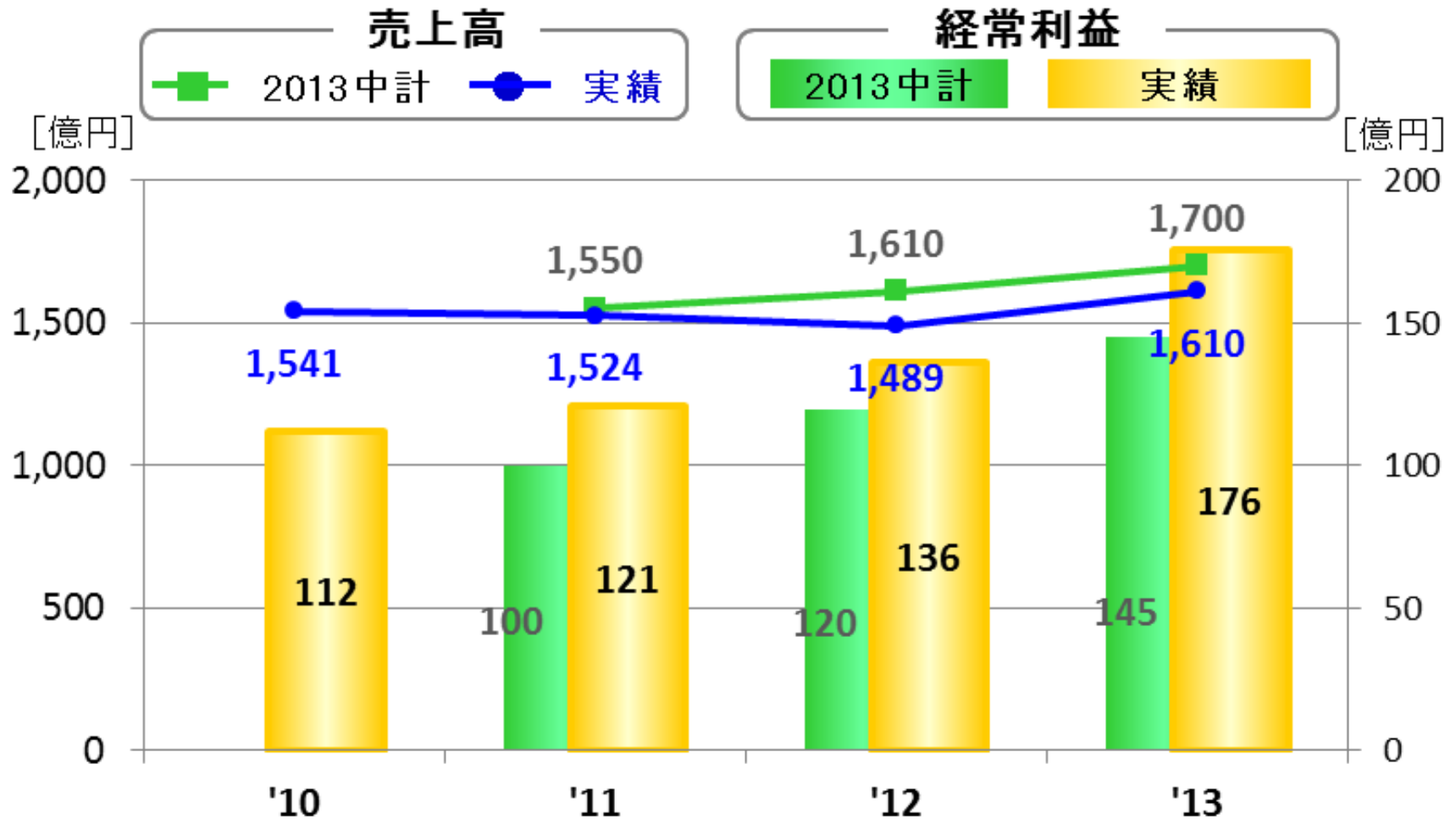
2011年度 : 東日本大震災、欧州財政危機、米国・中国経済減速、歴史的な円高

2012年度 : 復興需要、エコカー補助金、世界経済低迷

2013年度 : 政府経済対策・円高是正、海外経済の底打ち、消費増税駆け込み需要

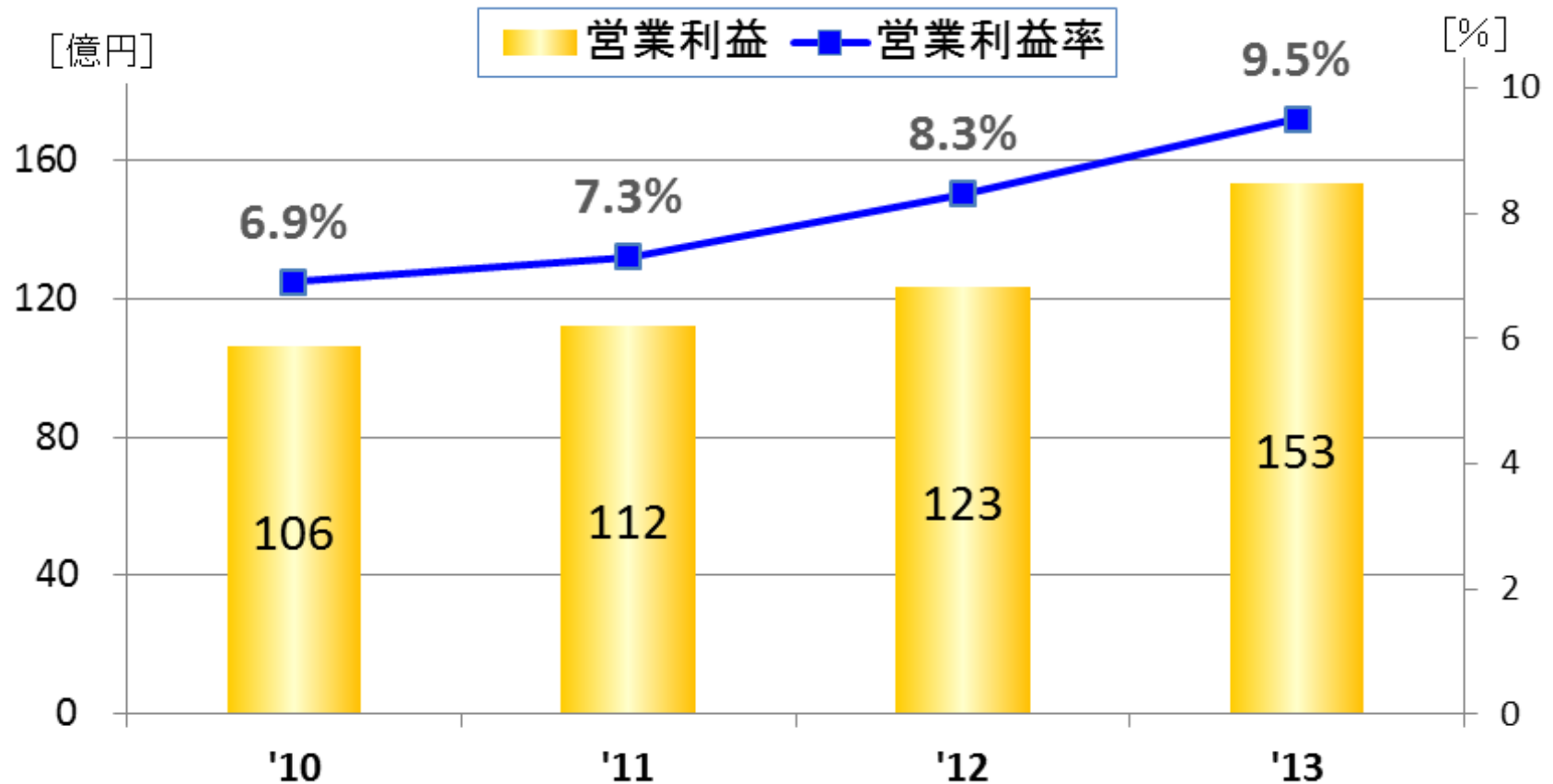
(2) 売上高・経常利益推移

▼2013中期経営計画期間(3期)における経常利益計画の達成



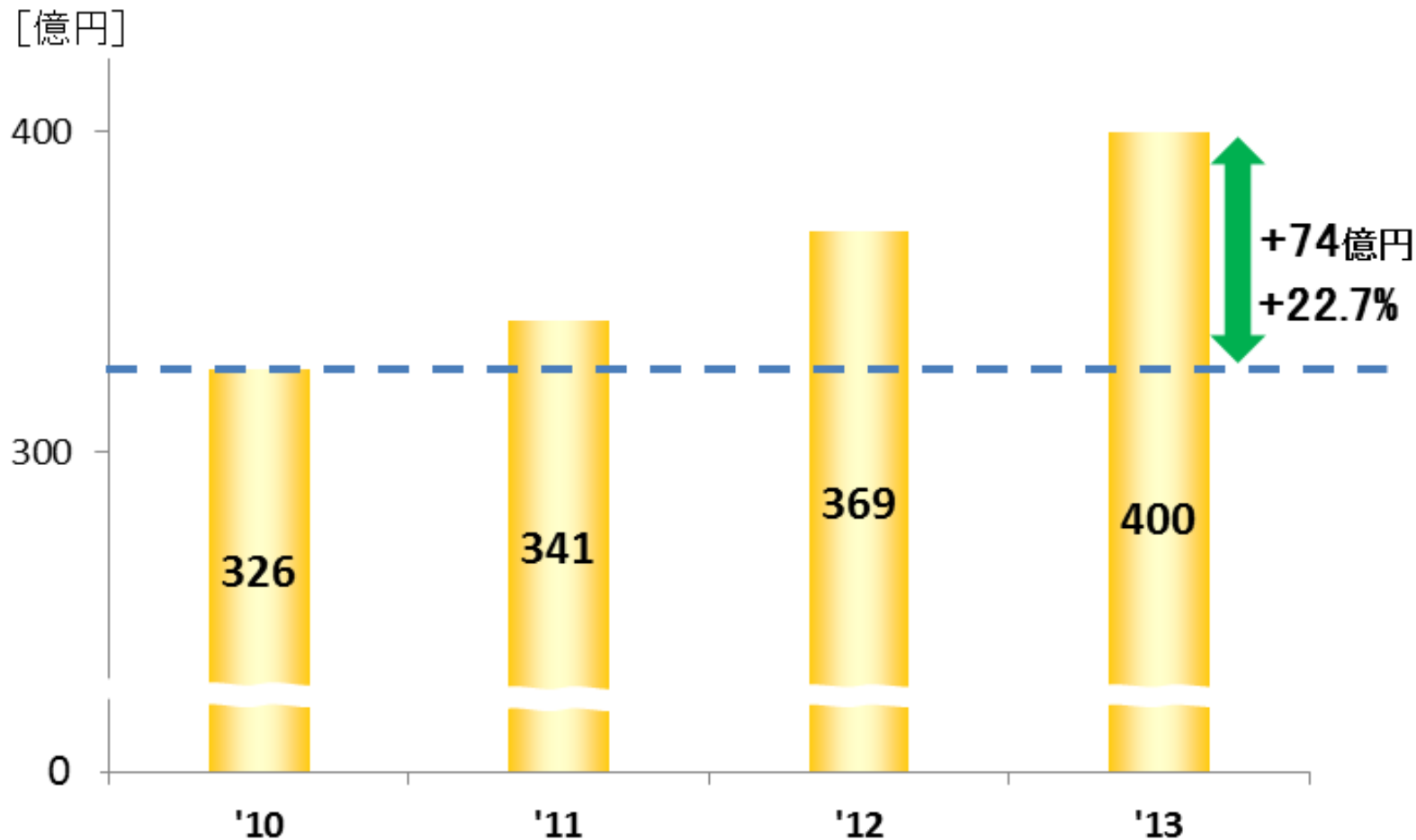
(3) 営業利益、営業利益率推移

▼選択と集中(高付加価値製品の拡販、低採算品の削減)により、
営業利益率が上昇



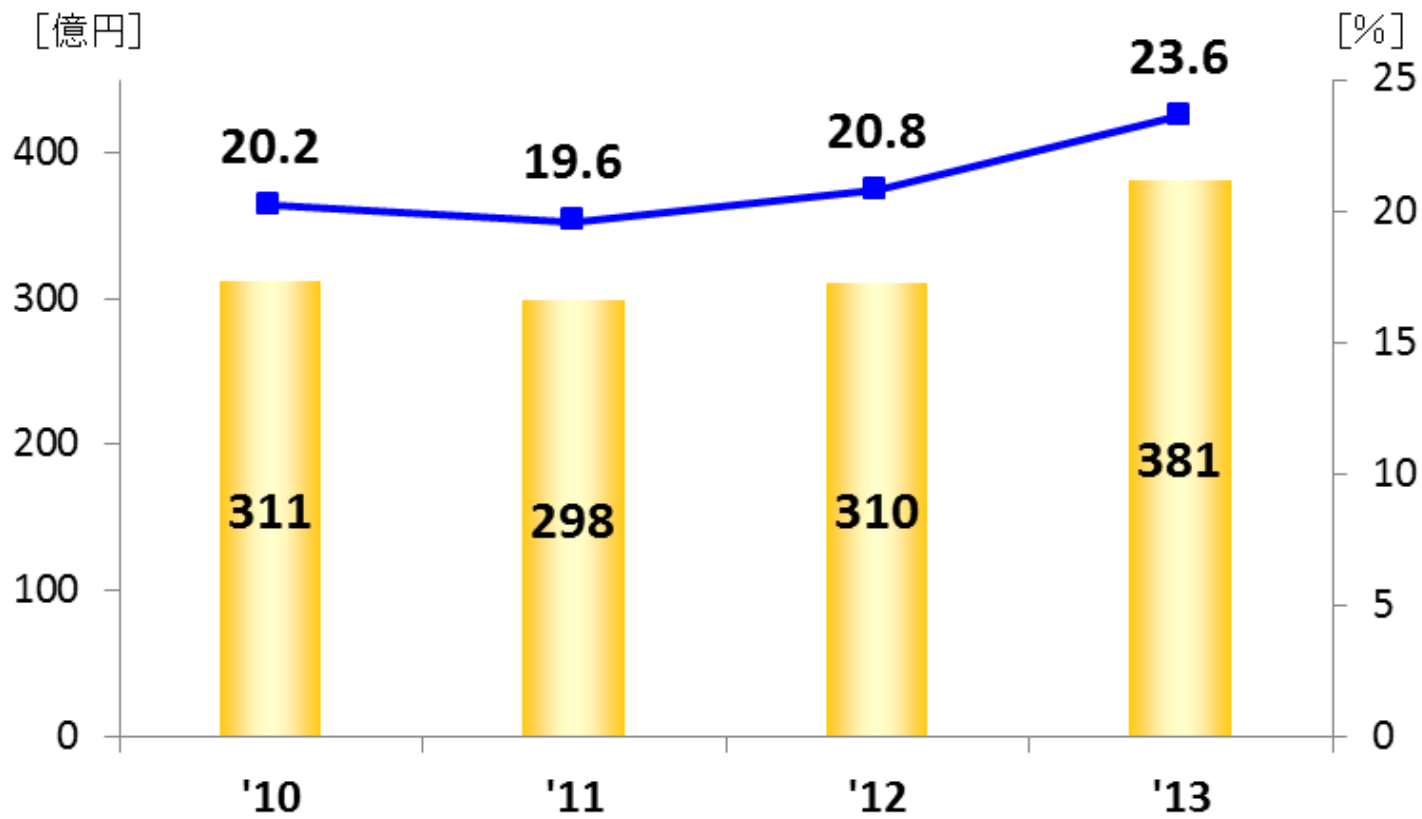
(4) 高付加価値製品 売上高実績

▼高付加価値製品の拡販（対2010年度 +74億円、+22.7%）



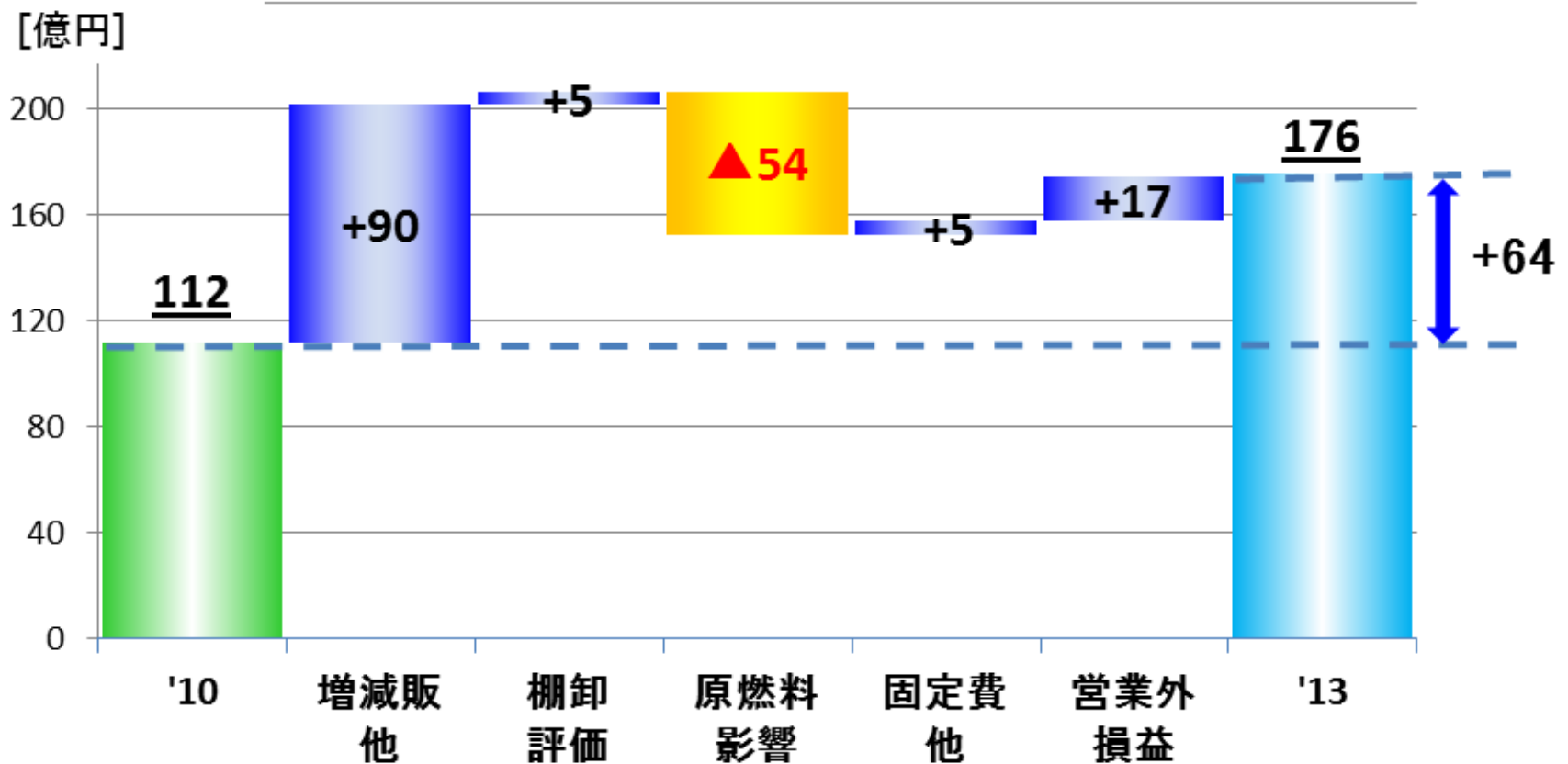
(5) 海外売上高・海外売上高比率実績

- ▼ 海外売上高の拡大 (対2010年度 +70億円、+22.5%)
- ▼ 海外売上高比率の向上 (対2010年度 +3.4%)



(6) 経常利益差異内訳(対2010年度)

- ▼増販他 : 高付加価値製品拡販、不採算品整理、価格対応他
- ▼固定費他 : 減損による償却費減他
- ▼営業外損益 : 外貨資産評価他

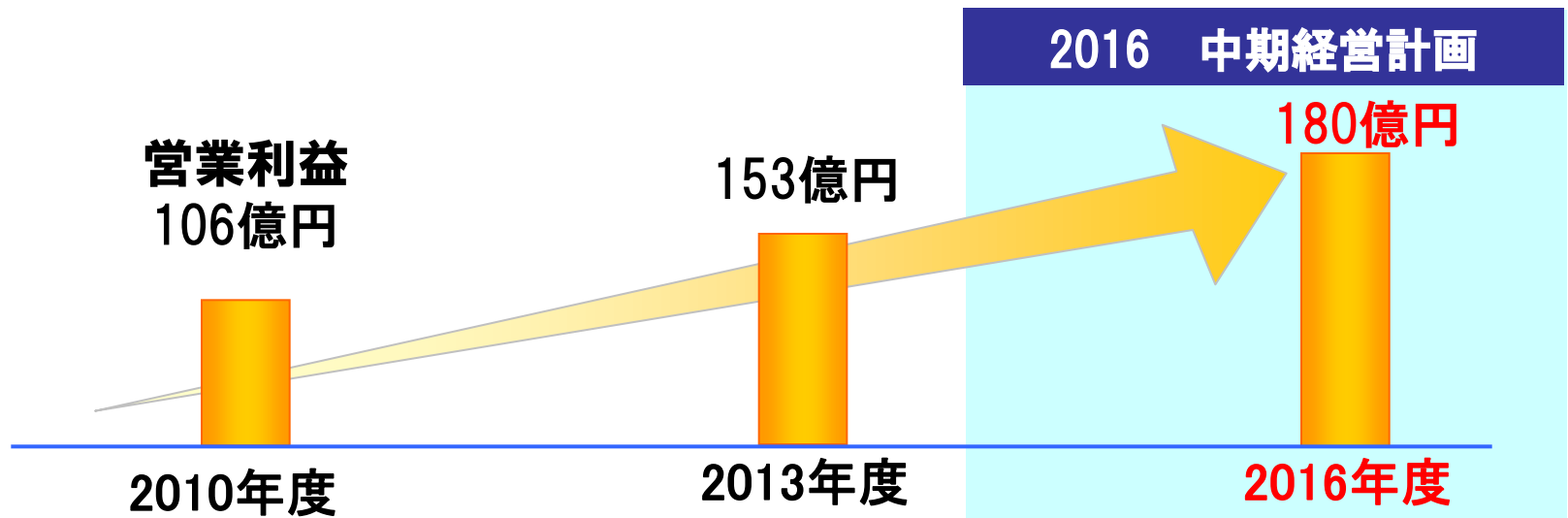


新中期経営計画(2016中計)概要

日油グループの目指す姿

－ ビジョン(ありたい姿)－

ライフサイエンス、電子・情報、環境・エネルギー、3分野において
独創性のある製品を提供し続けることによって人と社会に貢献し、
持続的に成長・発展する企業グループ



日油グループの目指す分野

ライフサイエンス分野

遺伝子治療用材料

医薬用修飾剤

核酸治療用脂質

新コンタクトレンズ材料

アンチエイジング材料

点眼薬用材料

再生医療用材料

アイケア製品

アミノ酸活性化剤

医療用栄養食

健康食品

食用油脂

脂肪酸誘導体

(メタ)アクリル酸誘導体

有機過酸化物

EO・PO誘導体

防衛用推進薬

産業用爆薬

コア技術

電子・情報分野

プリントエレクトロニクス材料

導電性インク

高機能接着剤

RFIDタグ

レジスト材料

導電ペースト用添加剤

FPD用材料

電解液用材料

タッチパネル用機能フィルム

トナー用添加剤

機能性ハードコート剤

機能性エラストマー

機能性添加剤

冷凍機用潤滑剤

高機能防曇剤

環境・エネルギー分野

花粉抑止剤

水処理膜用薬剤

高機能防錆剤

海洋開発機器

新技術の開発

既存製品

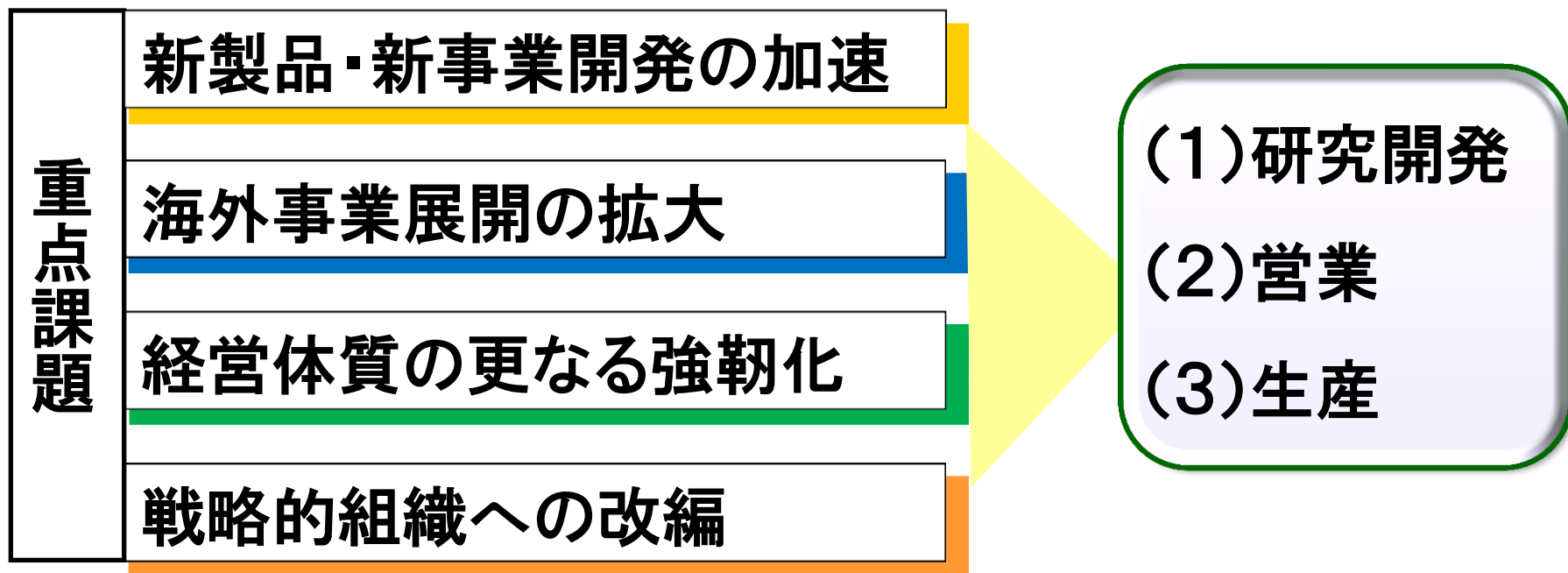
新規開発品

次世代新製品

2016中計の取り組み

2013中計の成果を更に推し進め、
「新たな成長軌道」を切り開く

グローバルな地産地消に対応したサプライヤーへ



(1) 研究開発

重点実施

次世代を担う新アイテムの研究開発加速

	2013中計 【主要実施事項】	2016中計 【実施計画】
産官学との連携 ・技術導入促進	143件のテーマアップ	共同研究・新規テーマ拡大
研究設備・ 研究開発体制 の強化	(1) 研究本部と知的財産部の統合 (2) 研究所の再編 ① 筑波研究センター ・先端技術研究所 ② ディ스플레이材料研究所 ③ 防錆・研究開発センター(仏)	(1) ライフサイエンス分野の 研究開発シナジー創出 ① 独自素材のブラッシュアップ ② 新規素材の探索、開発強化 (2) 研究要員の増強 2016年度 +10% (対2013年度)
研究開発費 (売上高比率)	201億円 (4.3%)	216億円 (4.3%)

2013中計 産官学との連携・技術例

関係先	概要	外部発表
《技術導入》		
Ambrx社（米国カリフォルニア州）	新規活性化PEG誘導体の非独占ライセンス契約締結	2012年 8月
《共同開発》		
革新的イノベーション創出プログラム (COI) (文部科学省)	実用化を目指した産学連携によるナノ医療研究開発実施のための枠組みへの参加	2013年 10月
《連携》		
東京大学、京セラメディカル、他 (S-イノベ) (科学技術振興機構主催の産学連携事業)	マテリアル光科学によるバイオマテリアル表面の作製と高機能医療デバイスの開発	2012年 11月
産学連携推進機構、産業技術総合研究所、農業生物資源研究所、民間企業6社(日油含む)	花粉問題対策事業者協議会が花粉に関わる基準を策定予定	2013年 7月
《新製品》		
ナノキャリア社(日本)	核酸送達用ポリマー試薬販売に関する非独占ライセンス契約締結	2013年 5月

産官学連携研究 2013中計期間：143件

(2)営業

重点実施

高機能・高付加価値製品の拡販へ向けた営業強化・効率化

	2013中計 【主要実施事項】	2016中計 【実施計画】
海外営業 ネットワーク 強化	営業ネットワークの再編、拡充 ①上海・販社の新設 ②中国・東南アジア市場への 技術サービス機能の拡充 (中国、シンガポールに拠点) ③防錆・販社の買収(伊)	営業ネットワークの再編、拡充 市場変化に応じた営業体制の 再編
営業体制 の強化	(1) 機能フィルム事業・電子材料 事業の営業統合 (2) 海外営業要員の増強 2013年度 +19%(対2010年度) (ライフサイエンス分野、 環境・エネルギー分野に重点配置)	(1) 化粧品原料製品の営業統合 (2014年4月) (2) 海外営業要員の増強 2016年度 +15% (対2013年度)

(海外)高機能・高付加価値製品の拡販

20%以上

'16年

'13年

欧米

ライフサイエンス分野

15%以上

'16年

'13年

欧米

環境・エネルギー分野

10%以上

'16年

'13年

アジア

環境・エネルギー分野

(3)生産

重点実施

地産地消に対応した供給体制の構築

	2013中計 【主要実施事項】	2016中計 【実施計画】
供給体制の 強化	(1) 国内供給体制強化 ・脂肪酸エステル ・化粧品原料製品 (2) 海外(中国)供給体制強化 ・脂肪酸エステル ・有機過酸化物	海外需要に応じた供給体制の 構築 「ライフサイエンス分野」、 「環境・エネルギー分野」 の供給能力増強

設備投資、減価償却費

	2013中計 '11年度～'13年度 (実績・累計)	2016中計 '14年度～'16年度 (計画・累計)
設備投資※1	208億円	218億円
減価償却費※2	180億円	159億円


※1 検収ベース

※2 2014年度以降、減価償却方法を定率法より定額法に変更いたします。

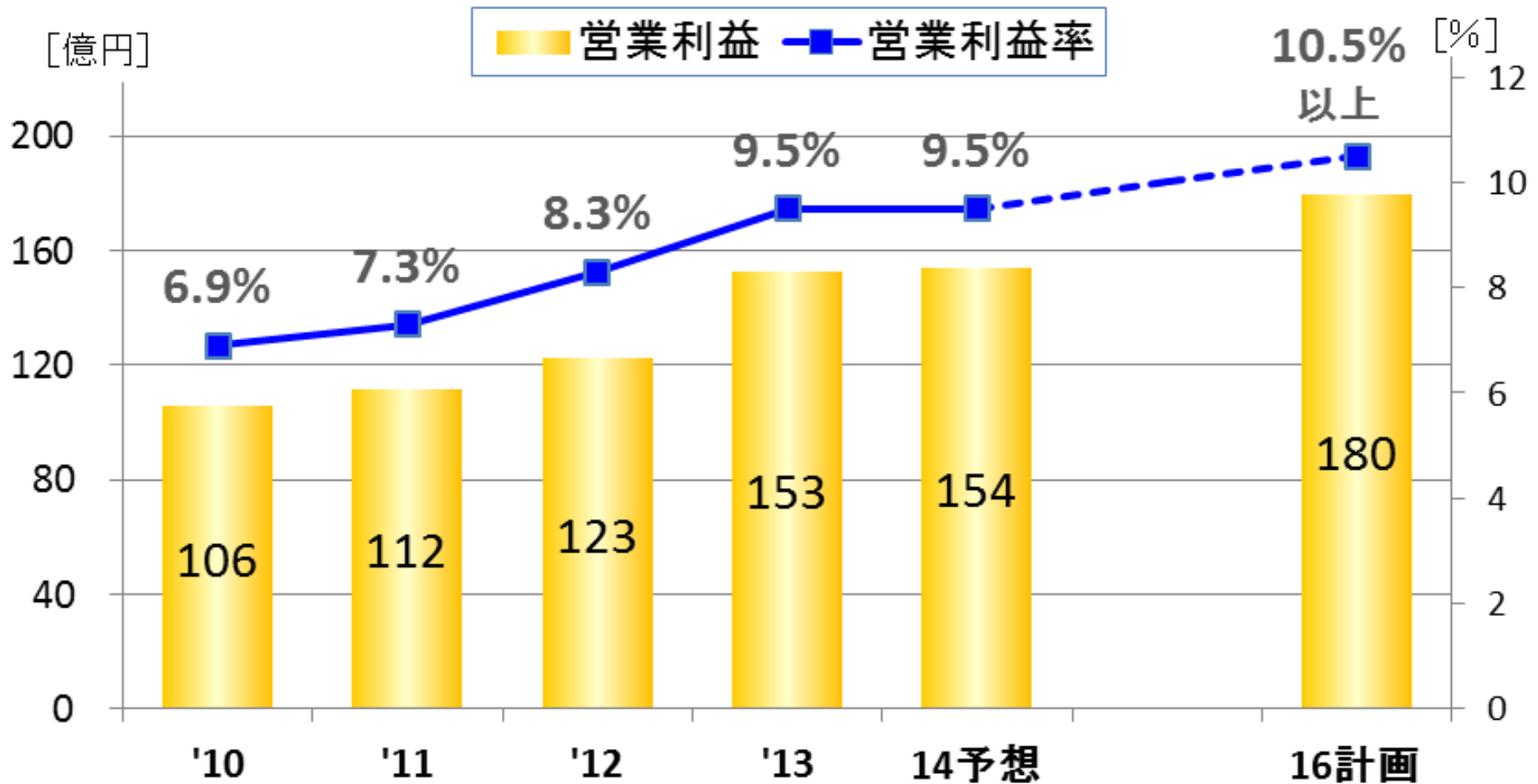
2016中計 計画値

■営業利益率 10.5%以上へ

[単位:億円、%]

	‘13年度実績	‘14年度予想	‘16年度計画
売上高	1,610	1,630	1,700
営業利益	153	154	180
売上高営業利益率	9.5	9.5	10.5 
ROA	5.7	5.8	6.3
ROE	9.1	9.1	9.4

2010年度～2016年度(計画) 営業利益、営業利益率推移



- ・本資料はあくまで弊社をより深く理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて弊社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。
- ・本資料の金額表示は、億円未満を四捨五入しております。

お問い合わせ先 : 日油株式会社 経理部 (IR室 金万、石垣)
住 所 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
電 話 : 03-5424-6651
F A X : 03-5424-6803
ホームページ : <http://www.nof.co.jp>